

いちご栽培管理 (H29.4.)

(有) 丸 富

3月は全般的に朝晩の冷え込みが厳しく、果実も硬く比較的順調だった。一部で厳寒期に収穫量が多く、なり疲れしたところが、不受精果になった。ダニも後半は増えてきた。ウドンコ病は比較的少なかった。

肥大促進

できる限り換気を行い、日中温度を下げて着色がゆっくりと進むように、環境を整える。

果実の肥大に **K-40 250g/10a** と **サンミネーラ 50g/10a** を1ヶ月に2回灌水する。

発根と根張りに **G バランス DF1 kg/10a** と **発根力 1ℓ/10a** を1ヶ月に1回灌水する。

害虫対策

ダニは高温で盛んに繁殖する。ハウス内の温度が25℃を越えると、繁殖が旺盛になる。

害虫発生前に **時を越えた贈り物 500倍** と **バイオアクト TS 2,000倍** を葉面散布する。

灌水時に **時を越えた贈り物 200g/10a** と **バイオアクト TS 50~70cc/10a** を3~5日毎に灌水する。

軟弱徒長抑制と軟果対策

葉が伸びると果実が葉の陰になり、軟果しやすい。早めに軟弱徒長抑制と軟果対策を行う。

軟弱徒長抑制に **ウルカル 500倍** と **サンミネーラ 2,000倍** を2~3回葉面散布する。

軟果防止に **ウルカル 300~500cc/10a** と **サンミネーラ 50g/10a** を5~7日毎に灌水する。

病害対策

暖かい雨が降ると、灰色カビが増える。回避策として換気や送風を活用する。

特に、低気圧で雨が降ると、窒素過多になるので、病害の発生が多くなる。

強健な株の育成に **サンミネーラ 1,000~2,000倍** を2~3回葉面散布して、茎葉の充実を図る。

親苗管理

一次育苗は近日点でランナーが出にくいので、親苗を栄養生長に管理する。二次育苗はランナーが発生する時期が遠日点になるので、特に問題はない。

親苗に **バイオシャングリーン 500倍** (又は **天地の恵み 500倍**) と **サンミネーラ 10,000倍** を2~3回灌注する。

追肥(液肥)

収穫量や着果負担によって施用量は異なるが、追肥は収穫を終了する5~7日前まで適宜灌水する。

時を越えた贈り物 200~300g

プロ液肥 1~2 kg

サンミネーラ 50g

バイオアクト TS 50~70g

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ[®] 100~150cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g、根酸 100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)